



2005年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

2005年1月28日

上場会社名 日本ユニシス株式会社

(コード番号：8056 東証第1部)

(URL <http://www.unisys.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 島田 精一
責任者役職・氏名 コーポレートコミュニケーション室長 高橋 是光 TEL (03)5546-4111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有

・時価のある有価証券：減損処理は実施しておりません。

最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無：無

連結および持分法の適用範囲の異動の有無：無

当第3四半期の数値および前年同四半期の数値については、監査法人による監査を受けておりません。

金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

2. 2005年3月期第3四半期財務・業績の概況(2004年4月1日～2004年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2005年3月期第3四半期	193,550	1.5	467	-	620	-	858	-
2004年3月期第3四半期	190,644	1.2	5,025	-	3,913	-	2,720	39.1
(参考)2004年3月期	309,417		3,165		4,393		3,922	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
2005年3月期第3四半期	8 04	- -
2004年3月期第3四半期	25 02	- -
(参考)2004年3月期	35 57	- -

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
2005年3月期第3四半期	193,282	91,255	47.2	861 84
2004年3月期第3四半期	188,950	93,033	49.2	866 65
(参考)2004年3月期	226,690	94,471	41.7	880 97

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2005年3月期第3四半期	5,035	10,309	2,284	23,920
2004年3月期第3四半期	11,706	4,145	15,530	28,235
(参考)2004年3月期	16,436	1,292	18,734	26,909

3. 2005年3月期の連結業績予想(2004年4月1日～2005年3月31日)

通 期	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
	316,000	10,200	4,500	41 87

(注) 2004年11月1日発表の連結業績予想に変更はございません。

上記の連結業績予想は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は、本資料における予想と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

(第3四半期連結業績に関する定性的情報等)

(1) 概況

当第3四半期の景気動向は、引き続き設備投資が堅調に推移するなど、緩やかな回復基調が続きましたが、在庫調整の影響や原油価格の動向など先行きに対する不透明感も出はじめました。企業における情報化投資については、景気回復の影響や経営戦略とIT戦略の同期化を重視する企業を中心に、緩やかな上昇トレンドが続いております。

このような環境下、日本ユニシスグループは「Re-Enterprising2004」を掲げ、高い技術力と競争力を合わせ持ったITサービスのリーディングカンパニーを目指して、顧客の経営課題解決に向けた「上流アプローチ」とグループ連携による「サービス連鎖」に注力してまいりました。

また、昨年12月にはITサービスを業務としている企業や部門を対象にした「BS15000」ITサービスマネジメント規格の認証を日本で初めて取得するなど、サービス品質のさらなる強化を図る一方、プロジェクトマネジメントの徹底による収益の確保にも努めてまいりました。

営業活動に関しましては、引き続き上流提案活動を活発化させるとともに、IAサーバとWindows®の組み合わせによる基幹系システムの受託・販売、アウトソーシングビジネス、セキュリティビジネスなどへ積極的に取り組んだ結果、受注の増加や新規顧客獲得など具体的な成果が現れてきました。

なお、昨年10月には当社グループのシステムサービス機能を集約し、高い専門性と生産性および強い競争力を持つシステムサービス専門企業を目指して、日本ユニシス・ソフトウェア株式会社と地域ソフトウェア開発会社6社を統合し、日本ユニシス・ソリューション株式会社が発足いたしました。ユニアデックス株式会社につきましては、昨年度のソフトウェア・サポート業務に続き、今年度から設備事業を当社から移管するとともに、ハードウェアの開発/製造/販売を行うO.S.エンジニアリング株式会社を吸収合併し、ネットワーク事業、ハードウェア事業、インテグレーション&サポートサービス事業をトータルに行う企業としてさらなる成長を図っております。

Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

(2) 経営成績

当第3四半期の連結業績につきましては、売上高はアウトソーシングを中心としたサービス売上およびソフトウェア売上が増加し、ハードウェア売上は前年同四半期並みを維持したことから、1,935億50百万円(前年同四半期比1.5%増加)となりました。

また、利益面につきましては、売上増加による差益増、ならびに昨年度の年金制度改革等の経費削減効果もあり、営業利益は4億67百万円(前年同四半期は50億25百万円の損失)、経常利益は6億20百万円(前年同四半期は39億13百万円の損失)と前年同四半期に比べ大幅な改善となりました。

なお、上期に発生した特別退職支援金等により、特別損失20億6百万円を計上したことなどから、四半期純損益は8億58百万円の損失(前年同四半期は、固定資産売却益等の特別利益120億15百万円の計上等により、27億20百万円の利益)となりました。

(当社グループの四半期業績の特性)

一括請負型システム開発の売上計上基準は検収基準を採用しており、第2四半期および第4四半期に検収が集中することから、当該時期に売上および利益計上が集中いたします。

ハードウェアおよびソフトウェア販売は、第2四半期および第4四半期に出荷が集中することから、当該時期に売上および利益計上が集中いたします。

この四半期ごとの業績変動の特性は、当期に発生した特殊事象ではなく、当業界の傾向であります。

(3) 財政状態

当第3四半期の総資産の状況につきましては、たな卸資産の圧縮および有形固定資産の減少があったものの、アウトソーシング用ソフトウェア開発等による無形固定資産の増加および前払年金費用の計上等により、前年同四半期に比べ43億32百万円増加の1,932億82百万円となりました。

当第3四半期のキャッシュ・フローの状況につきましては、現金及び現金同等物が、前期末に比べ29億88百万円減少の239億20百万円となりました。

営業活動により得られた資金につきましては、売上債権の減少等により、50億35百万円(前年同四半期比66億70百万円減少)となりました。

投資活動により支出した資金につきましては、有形固定資産および無形固定資産の取得による支出等により、103億9百万円(前年同四半期は、有形固定資産の売却による収入147億11百万円等があったことから、41億45百万円の収入)となりました。

財務活動による収支につきましては、コマーシャルペーパーの発行等により22億84百万円の収入(前年同四半期は155億30百万円の支出)となりました。

4. (要約)四半期連結財務諸表等

(要約)四半期連結損益計算書

	当四半期 (2005年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (2004年3月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (2004年3月期)
			金額	増減率	
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
売上高	193,550	190,644	2,905	1.5	309,417
売上原価	144,463	142,383	2,080	1.5	234,936
売上総利益	49,086	48,261	824	1.7	74,481
販売費及び一般管理費	48,619	53,287	4,668	8.8	71,315
営業利益(は損失)	467	5,025	5,493	-	3,165
営業外収益					
1受取利息及び受取配当金	169	110	59	53.4	152
2その他	398	1,501	1,102	73.5	1,990
営業外費用					
1支払利息	347	439	92	21.1	574
2その他	67	59	7	12.5	340
経常利益(は損失)	620	3,913	4,534	-	4,393
特別利益(注)	303	12,015	11,711	97.5	11,992
特別損失(注)	2,006	1,939	67	3.5	7,486
税金等調整前四半期 (当期)純利益(は損失)	1,082	6,161	7,244	-	8,899
法人税等	235	3,360	3,596	-	4,812
少数株主利益	11	80	68	85.8	165
四半期(当期) 純利益(は損失)	858	2,720	3,579	-	3,922

- (注) ・当四半期の「特別損失」の主なものは、特別退職支援金であります。
・前年同四半期および前期の「特別利益」の主なものは、固定資産売却益であります。
・前年同四半期の「特別損失」の主なものは、事業構造改革費用であります。
・前期の「特別損失」の主なものは、退職給付制度改定損失および事業構造改革費用であります。

(要約)四半期連結貸借対照表

	当四半期 (2005年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (2004年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期 (2004年3月期末)
			金額	増減率	
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
(資産の部)					
流動資産					
1現金及び預金	17,958	18,264	305	1.7	26,951
2受取手形及び売掛金	41,440	34,213	7,227	21.1	83,679
3たな卸資産	25,099	27,861	2,761	9.9	10,973
4その他	28,043	29,404	1,360	4.6	16,372
流動資産計	112,543	109,743	2,799	2.6	137,977
固定資産					
1有形固定資産	23,913	31,139	7,226	23.2	29,467
2無形固定資産	17,908	14,064	3,843	27.3	16,862
3投資その他の資産					
(1)投資有価証券	8,071	8,160	89	1.1	8,511
(2)繰延税金資産	7,666	12,159	4,493	37.0	9,007
(3)前払年金費用	12,354	-	12,354	-	13,550
(4)その他	10,825	13,681	2,856	20.9	11,315
固定資産計	80,738	79,206	1,532	1.9	88,713
資産合計	193,282	188,950	4,332	2.3	226,690
(負債の部)					
流動負債					
1支払手形及び買掛金	23,193	22,409	784	3.5	42,918
2短期借入金及び 長期借入金(1年以内)	7,051	8,669	1,617	18.7	6,769
3その他	37,187	31,447	5,739	18.2	40,232
流動負債計	67,432	62,525	4,906	7.8	89,920
固定負債					
1社債	8,000	8,000	-	-	8,000
2長期借入金	14,056	18,998	4,941	26.0	17,921
3その他	11,965	5,735	6,230	108.6	15,814
固定負債計	34,022	32,733	1,288	3.9	41,735
負債合計	101,454	95,259	6,194	6.5	131,655
少数株主持分	572	657	84	12.9	564
(資本の部)					
資本金	5,483	5,483	-	-	5,483
資本剰余金	15,281	15,281	-	-	15,281
利益剰余金	71,761	72,341	580	0.8	73,542
其他有価証券評価差額金	1,869	1,729	139	8.1	2,143
自己株式	3,141	1,803	1,337	-	1,979
資本合計	91,255	93,033	1,778	1.9	94,471
負債、少数株主持分 及び資本合計	193,282	188,950	4,332	2.3	226,690

(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

項目	当四半期 (2005年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (2004年3月期 第3四半期)	(参考) 前期 (2004年3月期)
	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益(は損失)	1,082	6,161	8,899
減価償却費	13,325	15,094	20,108
引当金の減少額	221	1,440	1,681
固定資産売却益	16	11,967	11,944
売上債権の増減額	42,237	45,321	4,145
たな卸資産の増減額	14,126	12,234	4,654
仕入債務の増減額	19,723	18,034	2,470
その他営業活動によるキャッシュ・フロー	11,839	9,869	329
小計	8,552	13,032	18,032
利息及び配当金の受取額	171	110	152
利息の支払額	302	406	609
法人税等の支払額	3,385	1,029	1,139
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,035	11,706	16,436
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	3,944	7,091	8,954
有形固定資産の売却による収入	106	14,711	14,719
無形固定資産の取得による支出	6,830	9,076	10,591
その他投資活動によるキャッシュ・フロー	359	5,600	6,119
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,309	4,145	1,292
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純減少額	80	5,236	5,411
長期借入れによる収入	100	1,600	2,550
長期借入金の返済による支出	3,602	2,342	6,094
コマーシャルペーパーの純増減額	8,000	6,000	6,000
自己株式の取得による支出	1,161	1,800	1,977
配当金の支払額	766	816	816
その他財務活動によるキャッシュ・フロー	205	935	985
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,284	15,530	18,734
現金及び現金同等物の増減額	2,988	321	1,004
現金及び現金同等物の期首残高	26,909	27,831	27,831
新規連結による現金及び現金同等物の増加額	-	83	83
現金及び現金同等物の期末残高	23,920	28,235	26,909

5. 受注及び販売の状況

(1) 受注の状況

売上区分	受注高		受注残高	
	百万円	前年同四半期比	百万円	前年同四半期比
サービス	117,881	+7.0%	89,769	+3.5%
ソフトウェア	24,737	+16.3%	18,374	18.0%
ハードウェア	40,179	14.7%	18,354	15.2%
合計	182,798	+2.4%	126,498	3.3%

(注) 1. 受注残高については、1年以内売上予定の残高を記載しております。

2. 上記の金額には、消費税等を含んでおりません。

(2) 販売実績

売上区分	金額	
	百万円	前年同四半期比
サービス	113,673	+1.0%
ソフトウェア	32,086	+6.9%
ハードウェア	47,790	0.6%
合計	193,550	+1.5%

(注) 上記の金額には、消費税等を含んでおりません。